

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		障害者デイサービス				所管	福祉部 障害福祉課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	54	計画事業名	障害者の文化活動支援			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出					事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (4)文化的なまちづくり					[事業開始] 昭和50年度		
		[施策] ② だれもが文化を享受できる環境づくり[24]					[終了予定] - 年度		
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区松が谷福祉会館条例					
	事業対象	区内に住所を有し、18歳以上の心身障害者で日中活動の提供を希望し、契約を交わした者。							
	事業目的	心身障害者に対し、自立の促進、生活の質の向上等を目的として日中活動(創作的活動・社会適応訓練等)を提供をすることにより、自立を目指す。							
	事業内容	理学療法、作業療法、言語療法、外出活動、外食活動、水泳、ポッチャ、アロマテラピー等を実施している。							
委託の有無	一部委託	委託内容	通所者送迎業務委託 非常勤職員健康診断						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	利用者数	(人)	17	14	14	15		
		延利用者数	(人)	4,131	2,597	3,161	3,218		
	成果指標	1人当たり利用日数	(日)	219	186	225	215		
		デイサービスの利用率	(%)	90.0	76.2	92.2	88.1		
	決算額	(単位:千円)			51,683	57,103	60,741		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			105,135	100,510	105,213		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			17,794	14,107	14,418		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			762	798	762		
		総経費			123,691	115,415	120,393		
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			35,459	54,387	59,622			
	一般財源(区負担額)			88,232	61,028	60,771			
前年度から改善した事項	トイレ介助スペースの改修など利用環境を整え利用者がより快適な環境で生活できるようになった。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	松が谷福祉会館において特化した身体障害者の自立支援及び家族等に対する支援事業としては、行政が関与する必要性は高い。また、その利用者も徐々にではあるが、増加している。						
	効率性	3	各部門の有資格者の非常勤職員の採用により、専門性はしっかりと確保しており、効果的・効率的な事業運営に努めている。						
	手段の適切性	3	従来の実績から利用率も伸びている傾向であり、現状の他施設のサービス提供の実態からも適切性は高い。						
	目的達成度	4	デイサービスの利用者及び保護者が充実した生活を送れるよう、日々のサービス提供をしっかりと行ってきており、前年度は達成度も90%以上である。引き続き充実したサービスを提供していくことが肝要である。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
サービスをより充実するため、職員のより一層の技量・資質の向上を図ってきており、利用者ニーズに対応可能な体制を整えてきている。						維持			